

社明弁論大会 ～雰囲気の重み～

7月8日(土)「社会を明るくする運動」下五島地区中学生弁論大会が市福祉保健センターにて開催されました。本校を代表して3年生の石田愛望さんが「雰囲気の重み」というテーマで素晴らしい発表を行いました。

石田さんは、「いじめ」や「ハラスメント」という問題を解決するためには「みんなのことを思いやり、自分の行動に責任を持つこと」「険悪な雰囲気を作らないように気をつけること」「大人数に流されず、怖がらずに自分の思いを貫き通すこと」が大事だと訴えました。

市中総体陸上大会では、応援リーダーとして活躍した愛望さん。選手が最高の力を発揮できるように温かい声援を送っていました。日々の学校生活においても、誰にでも優しく接することができる生徒です。まさに有言実行の人です。



第1学期 終業式 ～理想の自分を見つけたか?～

7月20日(木)1学期の終業式を行いました。子どもたちに話した内容は以下の通りです。

- 私は年度当初、「理想の自分に向かって一步一步歩んでほしい」ということをお願いした。
- 1学期に「理想の自分」「なりたい自分」を見つけれられたか?
- 「理想の自分」「なりたい自分」を見つけれなかった人は、時間がある夏休みに、自分とじっくり向き合い、答えを出してほしい。
- 逆に「嫌いな自分」とは早くさようならしよう。
- 「人に意地悪をする自分はいないか」「うまくいかないことがあると人のせいにする自分はいないか」「すぐにあきらめ投げやりになる自分はいないか」「同じ失敗を繰り返している自分はいないか」
- 人生は一度つきり。早く理想の自分を見つけて、あなたらしく笑顔でさわやかに生きてほしい。
- 令和5年度の岐宿中学校の合言葉は「理想の自分に向かって一步前!」です。あなたもその隣にいる友達も、そして先生方も「理想の自分に向かって一步前!」です。
- 2学期も君たちの成長を見せてほしい。それが何よりの私の喜びです。

県中総体 ～来年こそは!～



7月22日(土)～23日(日)県中総体が開催され、本校からは陸上と柔道に出場しました。陸上選手団はベストを尽くしましたが、上位に食い込むことはできませんでした。柔道部の松本簾央さんが男子66kg級ベスト4になりました。しかし、準決勝敗戦後、簾央さんは、畳をたたいて、大いに悔しがっていました。その姿から県チャンピオン、全国での活躍を目標として、これまで努力を続けてきたことが十分に伝わってきました。大会終了後、一人で校長室にやってきた簾央さんは、「応援ありがとうございました。次は必ず勝ちます。」と笑顔で強い決意を述べてくれました。今後の活躍が楽しみです。

県中総体に参加した皆さん。この夏の経験を、自分の成長につなげてくださいね。